

## 第11回 これまでの成果と今後の取組について 湖西市職住近接・未来ビジョンアドバイザリーボード

### 開催実績

	テーマ	講師	アドバイザリーポイント
第1回 (令和3年10月)	湖西市の現状と課題について	影山市長	
第2回 (令和3年12月)	少子化対策、女性活躍推進 等について	岩間委員	女性活躍
第3回 (令和4年3月)	職住近接について	菊地委員	地方財政
第4回 (令和4年7月)	モノづくりの現状とモノづくりの未来	袴田委員	地域産業
第5回 (令和4年11月)	「魅力」どう知るどう伝える	野村委員	広報・シティプロモーション
第6回 (令和5年1月)	これまでの成果と令和5年度に向けた取組について	影山市長	アドバイザリーボードの成果として 湖西市職住近接の未来ビジョンをまとめる

1

## 第11回 これまでの成果と今後の取組について 湖西市職住近接・未来ビジョンアドバイザリーボード

### 開催実績

	テーマ	講師	アドバイザリーポイント
第7回 (令和5年7月)	湖西市の「子育て」を考える	大倉委員	子育て
第8回 (令和5年10月)	水道を取り巻く状況とスマートメータの可能性	井上委員	環境・DX
第9回 (令和6年2月)	日本再生のリジェネラティブモデルを地方都市 湖西市で見せる	平松 政策参与	環境・都市計画
第10回 (令和6年7月)	財政学からみた湖西市の財政	土居委員	地方財政
第11回 (令和6年11月)	これまでの成果と今後の取組について	影山市長	アドバイザリーボードの成果として 湖西市職住近接の未来ビジョンをまとめる

2

委員からの提言への対応

第1回：湖西市の現状と課題について

委員	提言内容	施策対応	番号
井上委員	どこに住もうかと考えたときに、こういう魅力があるから湖西市に住もうと言ってもらえるだけのものを作る		
菊地委員	資金循環の改善は必要だが、市の長所が失われないよう中長期で目的を達成することが大事		
岩間委員	湖西市に住んでそこで働いて就職して結婚をして、そこで幸せないい人生が送れるんだというような、シミュレーションみたいなものを若い世代に伝える取り組みや工夫ができると良い。	湖西で暮らそう (湖西市勢要覧)	1
野村委員	湖西市に住んだ場合のモデルプランのようなものを示して、市の良さに気付けるような工夫があると良い。	湖西で暮らそう (湖西市勢要覧)	1
大倉委員	定住促進として誰をターゲットにしているのかわかりにくい。	湖西市移住・定住プロモーション戦略/ 移住・定住支援制度	2 3
海野委員	浜松市の新都田などになぜ人が住みたいのか、他の成功例を冷静に分析してみると良いのでは。	市内企業従業員アンケート実施(R5.2-3月)	4
土居委員	行動様式を分析し湖西に通いながらも、なぜ、市外に住んでいるのかを分析するとターゲットに絞ったアプローチをする。	湖西市移住・定住プロモーション戦略	2
袴田委員	市内に大手企業が多いので、新卒が取れなくて人材不足。外国人を採用して共存しながらやっていかないといけない。		

3

委員からの提言への対応

第2回：女性活躍、ダイバーシティ

委員	提言内容	施策対応	番号
岩間委員	ダイバーシティはすぐにできるような取り組みではなく中長期的に取り組むもの。社会のあり方や価値感が変わっていく中で本当に取り残されないために継続するべき	ダイバーシティ・マネジメント推進事業	5
野村委員	就職して正社員で入られた女性になるべく辞めないような支援を続けてほしい。女性活躍するためには女性が頑張るんじゃなくて、周りが頑張ること。	女性の再就職支援事業	6
井上委員	市内企業労働者の男女比率が県内で最も悪い(女性が少ない)。これをどうやって解消するかを考えてほしい。		
大倉委員	身近なロールモデルを取り上げて情報発信することで、自身のアンコンシャスバイアスに気がついて変革に繋がる。	湖西市人事方針	7
菊地委員	少子化、未婚化、女性問題や労働問題は、持続可能な社会とか多様性の観点からも価値観や産業構造を変える方向に向かってやり続けていくことが必要。		
袴田委員	中小企業は国のDX化に伴って非常に大きな波が来ているが、企業任せにしてもやれないところも出てくる。そういう意見も商工会や市などいろんなところが吸い上げながら、共に乗り越えられるようにしていくというのがこれからのあり方。	モノづくり産業ネットワークの構築	8

4

### 第3回：令和4年度予算(案)、職住近接

委員	提言内容	施策対応	番号
菊地委員	湖西市のアイデンティティをいかにしてこれから深掘りしていくかということを感じ更に進めてほしい。		9 10
井上委員	市に愛着を感じられる仕掛けがあると良い。湖西市の日という感じで製造業の工場を見に行くなどプログラムを考える	「こさいの日」特別授業	11
岩間委員	市内企業の従業員に、湖西市への愛着や繋がりを問うアンケートを行い、市の取り組みに反映する仕組みがあると良い。	湖西市移住・定住プロモーション戦略	2
海野委員	畜産臭気など、移住意欲を阻害する要因を一つ一つ除いていくというのも大事。	畜産臭気対策(養豚業との共生)	12
大倉委員	子育ての課題は夫婦の課題であり、子育て支援策のその先として、夫婦を含めた家族の舵取りに繋がる施策が必要。	子育てにやさしいまちづくりの推進	13 14
土居委員	製造業では、元請けより製造過程からでるCO2排出削減の要請があり中小企業にも排出量を抑制できるよう支援が必要。	カーボンニュートラル(脱炭素)の推進	15
野村委員	浜松や豊橋と同じような見た目の顔の街になって欲しくない。	新たな観光拠点の整備	16
袴田委員	令和4年度予算で、ゼロカーボンなど中小企業がどうやって次の新しいものに進んでいくのが課題で、そこも市に参加して欲しい。	カーボンニュートラル(脱炭素)の推進	15

5

### 第4回：モノづくりの現状とモノづくりの未来

委員	提言内容	施策対応	番号
土居委員	例えばシャープの亀山モデルのように湖西のバッテリーパークで作った製品に企業さん協力のもとで、湖西モデルと名付けて世界に販売することで、湖西市をPRできる仕掛けができるのではないかと。	KOSAI Battery Park ~新たな工業用地の確保~	17
岩間委員	事業承継する人は、なかなか、人に相談できないことが多い。経営者同士のネットワークというのはすごい大事である。	モノづくり産業ネットワークの構築	8
井上委員	中小企業の方々の経営者育成プログラムとかを湖西市と連携できないかと考えている。若い経営者の育成などに取り組むことで横の連携が構築され経営の学び、IT化ということを学びながら、事業発展をするためのいろいろな分析方法を学んでもらう。このような機会を設けて貢献したいという思いがある。	モノづくり産業ネットワークの構築	8
野村委員	モノづくりが元気でない、金融機関も困るし、市も困るので、みんなが元気であれば皆にメリットがある。補助金申請など、伴走する方の役割を金融機関、商工会や市役所が担いながら進むコラボレーションが必要だと思う。	モノづくり産業ネットワークの構築	8
大倉委員	モノづくりの現場で産前産後ケアなどの支援制度を湖西市ができればと思う。	子育てにやさしいまちづくりの推進	13 14

6

## 第5回:「魅力」どう知るどう伝える

委員	提言内容	施策対応	番号
袴田委員	湖西は企業同士で情報交換する。こういうところは湖西市の地域柄が出ていると思う。	モノづくり産業ネットワークの構築	8
大倉委員	市の公式LINEについては便利だと感じている。登録しておけば、一人一人に子育て向け・事業者向けなど情報が届く。	SNS 情報発信	2
菊地委員	地域の様々な主体を行政がよく把握し、情報を理解したうえで、それを積極的に発信し主体同士を連携するコーディネート機能が重要になる。		
土居委員	魅力を伝えるうえでSNSの活用は重要。湖西市はあらゆるSNSを活用しているが、多少一方通行感がある。SNSは双方向のやり取りをすることで関わりが深まる性質がある。	SNS 情報発信	2
岩間委員	マスコミの力はプレゼンス向上に繋げてくれる力があり、全国ニュースになれば、地域をもっとよくしよう、素晴らしいことをどんどんPRしていこうというモチベーションがあがる好循環になる。	SNS 情報発信	2
井上委員	住んでいる方だけではなく、外部から人を呼び込もうとすると他と違う魅力をかなり差別化しないといけないと伝わらないのではないかと。	湖西市移住・定住プロモーション戦略	2

## 第7回:湖西市の「子育て」を考える

委員	提言内容	施策対応	番号
大倉委員	第2・3子妊娠・出産時はまた別の課題・不安があるので、第1子時と同様に支援を利用できると良い。現状子育て施設を学区に1つ程度に増やすか、移動手段ができると良い。	多子世帯修学支援 ／地域子育て支援センター開設	13 14
岩間委員	共働きが増える中、女性が家事も育児もやるには限界がある。母親も父親も同じスタートラインから育児に関わり、経験値を増やしていくサポートがあると安心。	妊娠～産後1年までのホームヘルプサービス利用費の助成	13
野村委員	子育て情報にアクセスできる共働き世帯には、知らせることをメインにする。湖西市の子育てにはメリットがあると思ってもらえるように地道に発信を続けた方が良い。	SNS	2
土居委員	介護サービスでのケアマネのように困った時に相談できる存在が、保健師以外で必要。	新設する地域子育て支援センターに発達相談支援機能を付加	13 14
伊藤委員	国の支援を受けて、各行政が実質的に効果のあるものを打ち出していけるかが大事。人口減少を既定路線とする未来ビジョンではいけない。		
井上委員	夫婦2人だけで子育てができる体制があれば市のアピールポイントになる。2人目出産時に必要な支援を市がしっかりサポートしているとアピールできると良い。	保育料第2子以降無償化 ／小学生～高校生まで医療費無償化	13 14
佐原委員	子育て支援の制度も、あることを知らなければ受けられない。地域愛の形成に取り組むことで定住につながる。	SNS	2

## 第8回：水道を取り巻く状況とスマートメータの可能性

委員	提言内容	施策対応	番号
井上委員	全国でこれだけの地域に一気にスマートメータを導入したのは湖西市が初。水道ピーク時間の把握や、漏水の早期発見、管路口径の適正化のほか、見守りやフレイル予防にも活用できる。	産学官連携による検針データ等の利活用	18
菊地委員	スマートメータ導入や料金の共同収納など、料金値上げ幅を抑えるため創意工夫する姿勢が市民への共感を生み、持続可能な水道事業インフラ整備につながっていくと思われる。	時間帯別の水道料金プランの実証実験	18
大倉委員	水や電気などの利用量、利用時間帯データの分析により、目に見えないお困りごとをつかめる可能性があり、未来を感じる。	産学官連携による検針データ等の利活用	18
野村委員	スマートメータのデータ活用に関して、見守りなどで便利な反面、デリケートな面もある。配慮した上で使えるデータは市の中で連携して生活支援に活用してほしい。	産学官連携による検針データ等の利活用	18
佐原委員	スマートメータ導入による水道料金の時間帯割引に期待している。現在、電力は時間帯を見ながら使用している。現場で目に見える形であると意識できる。	時間帯別の水道料金プランの実証実験	18

## 第9回：日本再生のリジェネラティブモデルを地方都市湖西市で見せる

委員	提言内容	施策対応	番号
平松政策参与	個人では限界があるので制度的にやれると良い。そのためには、デザイン・コンセプト、メンテナンス方針、経営の視点が重要であり、社会・コミュニティと一緒にやってやるのが大事である。	みらいのこさいまちトーク	19
菊地委員	移住・定住において、行政と地域の考えが違ふところもあり、うまくコーディネートしてくれる中間組織があるとよりニーズに合った対応が可能になる。	暮らしとお仕事体験ツアー	5
井上委員	小さなモノをいくつか点在させてそれを結ぶネットワークをうまく作れたら面白い。徒歩と自転車で済む街ができれば魅力的になる。		
土居委員	女性と若者の知恵を活用しなければ活路は開けない。いろんな大学に呼びかけて、インターンよりも自由度がある活躍の場を提供してみてはどうか。		
野村委員	外部の人を呼んで、関わってくれている間は素敵な状態になると思うが、実際住んでいる人を置いてきぼりにしては継続していけない。事業を進める上で一番必要なのは「聞くこと」。		
大倉委員	ウェルビーイングとは、一人ひとりの幸せが実現されていること。それを市民が実感できる政策・取組でないといけない。		
佐原委員	小さい街で何を活かすのか。20～30年後の人が喜べる街づくりのためには若者と女性の声を聞かないといけない。	市内企業従業員アンケート	4

# 第10回：財政学からみた湖西市の財政

委員	提言内容	施策対応	番号
土居委員	若年世代が定住すると、将来的に介護保険などの高齢者向け行政サービスをどのように提供し、高齢者の生活の質をどう担保するかが課題となる。将来に向けた職住近接を合わせて考える必要がある。		
菊地委員	女性目線でどのような仕事・産業・まちだったら、湖西市に来て、仕事をして、子どもを生み育ててもらえるか。女性・若者起点のメリハリのある政策が重要となる。	湖西市移住・定住 プロモーション戦略	2
大倉委員	湖西市には働く場所がある、その魅力がどう伝わるか。共働きが当然であれば、制度や給付金だけではなく、企業内託児所・保育園が全てに配置されるくらいハード面も整備する必要がある。		
佐原委員	市民も知るべきことを知るべき。知っておくことで安心できる部分もある。	SNS	2
井上委員	水道は今後維持管理できるように料金体系を見直した。人口が少なくなれば、1人当たりの負担が増えるが、人口を増やすしかないのか。	時間帯別の水道料金 プラン(オフピーク料 金制)の実証実験	18
野村委員	インフラ維持の問題は技術が解決すると楽観視している。湖西市は、スマートメーターのように先を考えて、交付税に依存せず、下のレベルに合わせずに頑張ってもらいたい。		

## 1 湖西で暮らそう ～湖西市勢要覧～



市内／市外在住者  
タイムスケジュール



移住・定住、  
子育て、創業  
支援制度紹介



市民アンケート結果





全てのコンテンツ参加無料! 就職をトータルサポート! 予約制

タイプに合わせた充実のセミナー & イベント内容

第1回 9月11日 10:00-12:00  
Points of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第2回 9月22日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第3回 10月6日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第4回 10月19日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第5回 10月20日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第6回 11月10日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第7回 11月24日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

第8回 12月8日 10:00-12:00  
Point of You® ワークショップ  
～あなたの生き甲斐を見つける時間～

【申込先】株式会社就業支援システム 事務局  
TEL 0120-034-036

「今すぐ働きたい」「いつか働きたい」  
タイプに合わせたセミナー

令和6年度 湖西市女性の再就職支援事業

未経験からスタートできる/  
在宅ワーク入門セミナー

参加無料 予約制

参加対象 湖西市内、または近隣市在住の女性

会場 湖西市立中央図書館 (2F視聴覚室)

第1回 9月27日 13:00-15:00  
在宅ワークの基礎知識と  
在宅ワークのメリット・デメリット

第2回 10月4日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第3回 10月11日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第4回 10月18日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第5回 10月25日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第6回 11月1日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第7回 11月8日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第8回 11月15日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第9回 11月22日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第10回 11月29日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

【申込先】株式会社就業支援システム 事務局  
TEL 0120-034-036

時間や場所にとらわれずに働ける  
「在宅ワーク」セミナー

令和6年度 湖西市女性の再就職支援事業

未経験からスタートできる/  
在宅ワークスキルアップセミナー

参加無料 予約制

参加対象 湖西市内、または近隣市在住の女性

会場 湖西市立中央図書館 (2F視聴覚室)

第1回 9月27日 13:00-15:00  
在宅ワークの基礎知識と  
在宅ワークのメリット・デメリット

第2回 10月4日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第3回 10月11日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第4回 10月18日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第5回 10月25日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第6回 11月1日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第7回 11月8日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第8回 11月15日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第9回 11月22日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

第10回 11月29日 10:00-12:00  
在宅ワークの種類と  
在宅ワークの探し方

【申込先】株式会社就業支援システム 事務局  
TEL 0120-034-036

## 7 市の人財育成の取組(持続可能な組織づくり)

### 人事基本方針における5つの柱

- ①キャリア形成の促進(専門職人材の育成)
  - 職員がキャリア形成意識を持って、自らの能力開発に取り組み、組織がその意欲・能力を人事異動や研修により支援していくことで、中長期的に専門職人材を育成する。 【取組内容】・自己申告書によるキャリア志向の把握、面談の実施
- ②女性職員の活躍の推進
  - 女性職員が仕事と家庭との両立を図りながらキャリアアップしていけるよう、女性職員の業務上の課題解決やキャリア形成を支援する他、育児休業からの円滑な復帰をサポートする。 【取組内容】・メンター制度の実施 ・育児休業者の職場復帰への支援
- ③デジタル人材の育成と活用
  - デジタル社会に合わせた公共サービスの提供や行政運営などのDXを推進するため、全職員のボトムアップに加えて、デジタル化推進の中心となるリーダー(デジタル専門人材)の育成を行い、積極的に活用する。 【取組内容】・デジタル専門職人材研修の実施
- ④OJT(職場研修)の推進
  - 管理監督職員がOJTの担い手として「人を育てる意識」を持ち、各職場が「人を育てる場」となるように、OJT研修等を通じて、各職場においてOJTが適切かつ着実に進められるよう推進する。 【取組内容】・人材育成の適正評価 ・チームビルディングの強化
- ⑤外部人材の登用
  - 国、県、他市町等の行政機関や民間との人事交流を行う他、民間経験者や専門職人材を積極的に採用する。

### 市が求める人材

◎周囲から、一緒に頑張りたいと思ってもらえるような人材 = 周りの職員に好影響を与えて、頼られ・信頼される人材  
⇒「自分以外のために頑張る」、「常に学ぼう、成長しようと努力し続ける」、こうしたことが当たり前にできる人材

# 8 モノづくり人材の育成と産業ネットワークの構築

## モノづくり人材の育成

○地域の仕事に対する理解と愛着を持ってもらい、将来湖西市で活躍する人材育成のきっかけをつくる

- ◎工場見学や出前講座のほか、モノづくりのイベントを開催し、子ども達にモノづくりに触れる機会を増やす
- ◎「高校生職業訓練」の拡充  
対象者を市内在学から在学・在住へ拡充、新居高校による科学系カリキュラムの拡充など、地元企業と連携した新たな授業支援



【工場見学】



【キッズフリマ】



【高校生職業訓練】

## 産業ネットワーク化の推進

○モノづくり人材の育成や中小企業の支援を一体的に進めるネットワーク化を推進

- ◎今までのステークホルダーとの会議に加え、市内金融機関との定期的な会議を開始
- ◎企業支援サイトの充実、補助金診断システムの活用促進や事業者向けLINEの配信（毎月第2・第4火曜日）など、あらゆる手段を活用した情報発信の強化
- ◎Instagramを活用した相互の情報共有・発信
- ◎スタートアップ等と連携した実証実験の実施



【企業支援サイト】



【事業者向けLINE】



【補助金診断システム】

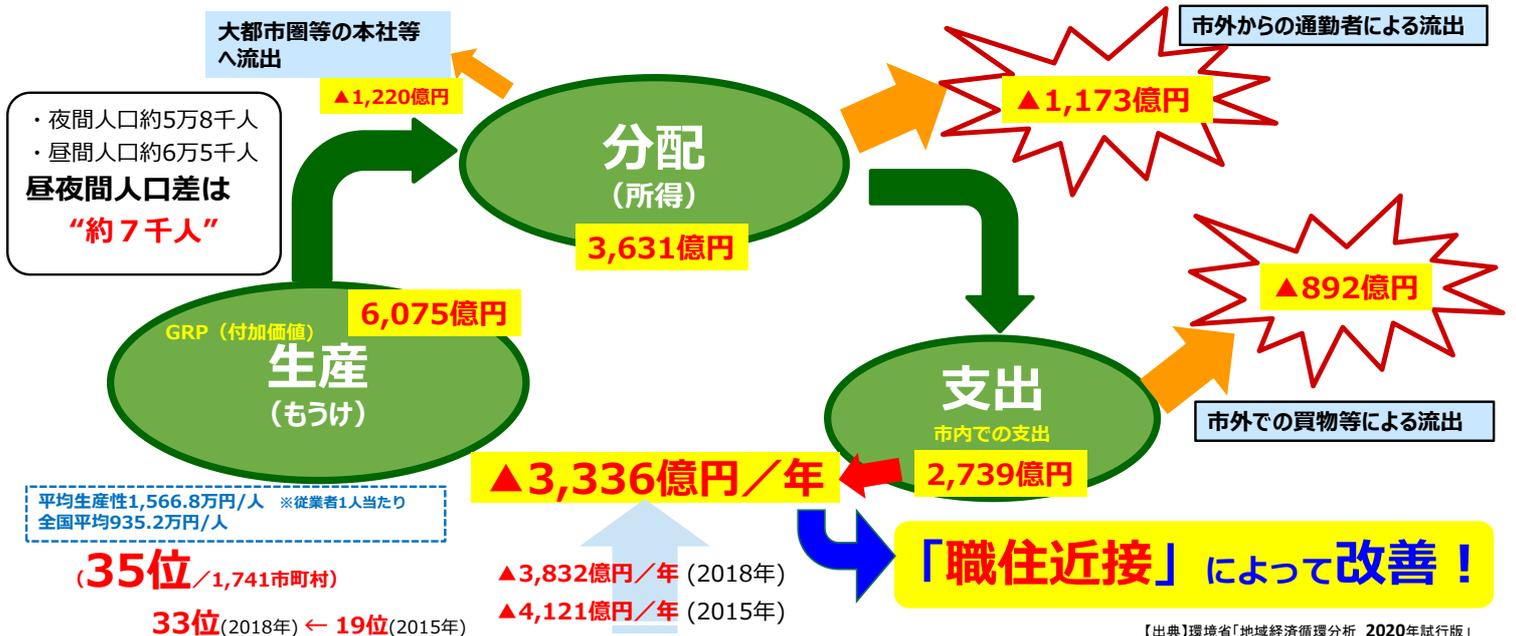


【産業ネットワークイメージ図】

19

# 9 湖西市の経済分析 ～職住近接の推進～

地域の稼ぐ力は強いが、市外への所得流出が大きい構造である。



【出典】環境省「地域経済循環分析 2020年試行版」

20

# 10 令和6年度 湖西市一般会計当初予算

## 令和6年度予算キーワード

### 「職住近接」

『働くまち』から  
『働いて暮らすまち』へ

持続可能で活気あるまちづくりのため、少子化対策や産業振興などを着実に実施し、湖西市と人・物をつなげる「結」の予算とする。

- 結婚、出産、子育てにやさしく選ばれるまちづくりの推進
- モノづくり産業振興の推進
- 新たな工業用地、住宅用地の確保など土地利活用の一体的推進
- カーボンニュートラル（脱炭素）の推進
- 観光振興の推進
- デジタル・スマートシティの実現
- 企業との官民共創



Kosai

21

## 11 「こさいの日」

令和4年5月14日湖西市市制施行50周年記念式典において、「ひと・自然・業(わざ)」がつながり、未来へ続く「こさい」を誰もが愛着を持てるまちにするという想いを込めて、5月31日を「こさいの日」とする宣言を行いました。例年、5～6月に「こさいの日」に合わせて、様々な事業を開催しています。



湖西市関連企業協力による  
中学生への特別授業

新居関所史料館、紀伊国屋資料館の無料開放  
湖西市表彰

湖西市公式  
コミュニケーションキャラクター  
「うなぼん」の誕生日会



小・中学生への市長メッセージ

LINE「こさいの日キャンペーン」



22

# 12 畜産臭気対策(養豚業との共生)



## 湖西市は県内トップの養豚の産地

- 豚の飼育頭数は**県内第1位**(約2万頭)
- 銘柄豚の「**湖西ポーク**」は、脂肪のしまりが良く、肉のぎめは細かく舌ざわりが良いのが特徴



一方で...



## 「畜産臭が気になる」との多くの声

- 生活の中で**悪臭**を感じる人の割合：**61.5%\***
- 住みにくい理由の**第6位\***が「**悪臭**が気になる」  
⇒・窓が開けられない、洗濯物が干せないなどの苦情  
・悪臭が、湖西市への移住をためらう理由になっている

\* R5市民意識調査

## 畜産臭気対策

### <継続事業>

- 市民臭気モニター
- 静岡県との連携強化 ⇒ 畜舎密閉化、消臭液(デオマジック等) 脱臭フィルター、脱臭シートの設置促進助成金等

### <令和3年度~>

- 庁内関係課で構成する「**臭気対策プロジェクトチーム**」を発足
- 市内全ての養豚場(8か所)で臭気測定  
**改善対策効果調査**(対策前後の測定値を比較)し、5事業所で**臭気が下がった**
- 県中小家畜研究センター**と連携し、市内養豚場での**臭気対策、生産性の向上**に係る**実証実験**を実施

### <民間2社と連携協定を締結(R4.11.24)>

- ◆**キヤノンマーケティングジャパン**(脱臭装置を開発)
- ◆**浜名湖電装**(自動センサー等の製造業で培った技術を活用)  
⇒ 臭気・温度センサーにより、自動で**次亜塩素酸(脱臭)**と**水噴霧(冷却)**を行い、**効果的・実用性を向上**させた**脱臭システム**を構築



### 実証実験結果

次亜塩素酸水を噴霧すると・・・

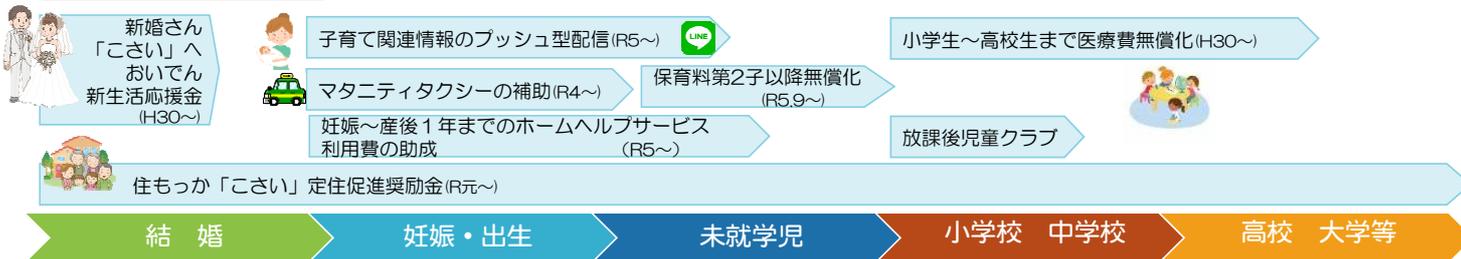
	臭気指数測定値	臭気成分分析(濃度ppm)	
畜舎から0.5m	32.8 ⇒ <b>19.1</b>	ノルマル酪酸 0.2415 ⇒ <b>0.0483</b>	80%減
// 1.0m	21.5 ⇒ <b>11.2</b>	ノルマル吉草酸 0.0190 ⇒ <b>0.0040</b>	

汗臭いにおいや  
むれた靴下のおい

# 13 結婚、出産、子育てにやさしく選ばれるまちづくり

ライフステージに応じた切れ目のない支援により、安心して子どもを産み、子育てできる環境づくりの更なる充実を図る

## 令和5年度までの主な取組



## 令和6年度からの新たな取組

### NEW 出逢いpairsプロジェクト

- ・働くウレカと出会い促進に係る連携協定を締結 (R5.11)
- ・恋活婚活マッチングアプリ「ペアーズ」利用1か月分のギフトコードの提供
- ・婚活セミナー開催 など

### 特定不妊治療費の一部補助

- ・特定不妊治療、男性不妊治療費の補助

### 産後のサポートの充実

- ・産後2か月頃までの産婦の授乳相談(乳房マッサージ等) 利用料の補助

### 地域子育て支援センター開設

- ・旧新所幼稚園に2か所目のセンターを開設(発達相談支援機能を付加)
- ・民間こども園等と連携し、西部地域へ3か所目のセンターの開設準備

### NEW 中学校給食費無償化

- ・対象：市立中学校等に在学の生徒(約1,500人)
- ・開始：令和6年10月

### NEW 多子世帯修学支援

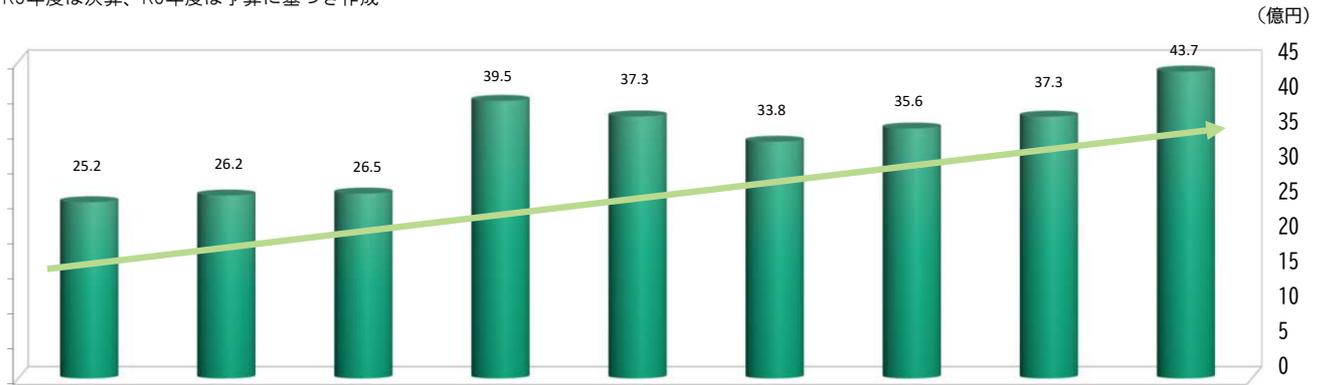
- ・対象：こども3人以上世帯
- ・内容：第3子以降が中学・高校に入学する際の学用品購入費用を支援

### NEW いじめ対策

- ・市長部局にいじめ防止対策準備室を設置
- ・教育委員会に常設の第三者委員会を設置
- ・スクールロイヤー、生徒指導相談員の活用

# 14 子育て・教育予算等の推移

◎H28～R5年度は決算、R6年度は予算に基づき作成



一般会計における子育て・教育予算等の割合	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	11.9%	12.9%	13.3%	18.2%	17.2%	16.0%	14.3%	14.3%	17.2%

**【こども医療費無償化経緯】**

～H29.3 小学校1年生～中学校3年生 ⇒ 1回500円  
 H29.4～ 中学校3年生までの医療費無償化  
 H30.10～ 高校生までの医療費無償化

**R1年度**

- ・ 幼・小・中学校エアコン設備整備
- ・ 新居幼稚園こども園化

**R2年度**

- ・ 幼児教育保育無償化
- ・ GIGAスクールタブレット購入
- ・ 岡崎幼稚園こども園化

**R3年度**

- ・ 学校給食施設整備

**R4年度**

- ・ 学校給食施設整備費
- ・ 小・中学校トイレリフレッシュ
- ・ 学校施設長寿命化
- ・ 放課後児童クラブ施設整備
- ・ 多子減免年齢拡大、保育料改正
- ・ 新設民間保育園 扶助費

**R5年度**

- ・ 学校給食施設整備
- ・ 小・中学校トイレリフレッシュ
- ・ 学校施設長寿命化
- ・ 放課後児童クラブ施設整備
- ・ 小・中学校再編
- ・ 第2子以降保育料無償化

**R6年度**

- ・ 多子世帯修学費用支援
- ・ 中学校給食費無償化
- ・ 地域子育て支援拠点増設 (新所・西部)
- ・ スクールロイヤー、生徒指導相談員活用
- ・ 学校給食施設整備
- ・ 学校施設整備

# 15 カーボンニュートラル(脱炭素)の推進



## 現状と課題

### 日本

- 令和2年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言
- 2035年までに乗用車新車販売で電動車100%を実現
- ⇒ EVの場合、部品数がガソリン車の3万点から2万点に減少

### 世界

- 世界各国においてハイブリッド車を含むガソリン車の新車販売が今後禁止される (EUは2035年に事実上禁止)
- EUは、資源の採掘から生産、走行、廃棄に至るまでの全体でCO2排出量を評価する規制LCAの導入を検討
- ⇒ 脱炭素に対応できないとサプライチェーンから除外される恐れ

- 自動車産業を中心にモノづくり産業を柱としている湖西市にとって、カーボンニュートラルへの対応は喫緊の課題
- ⇒ 脱炭素は地域が企業に選ばれるための大きな要素

## 湖西市版ゼロカーボンシティの構築

○環境と産業の持続可能な未来を実現するため、令和3年7月にゼロカーボンシティを宣言

### <取組の4本の柱>

- ①省エネルギーの推進と再生可能エネルギー等の普及
- ②「モノづくり産業」の持続可能な発展に向けた産業支援
- ③オール湖西による脱炭素型社会の形成に向けた、地球温暖化に対する意識啓発
- ④行政におけるゼロカーボン化の推進

### <令和4年度～>

- 再エネ導入等の目標設定を盛り込んだ地球温暖化対策実行計画を策定
- 中小企業等が省エネルギーの診断・分析に要した費用を助成
  - ⇒ ムダの見える化、専門家からの改善提案
- 静岡県、愛知県の5つの金融機関 (静岡銀行・浜松磐田・遠州・豊橋・蒲郡各信用金庫) とカーボンニュートラル推進に向けた相互協力及び連携に関する協定を締結 (令和5年8月)
  - ・ CO2排出量の見える化の推進
  - ・ 省エネ設備投資への利子補給 等

### <令和6年度～>

- 中小企業等向けの省エネルギー設備への更新、個人向けの省エネ家電購入に要した費用を補助
- 慶應義塾大学との連携による国際標準の環境性能評価システムであるLEED認証可能性調査 (持続可能なまちづくりへの活用)

# 16 新たな観光拠点の整備

## 新居弁天公園の再整備

新居弁天公園を年間を通じて賑わいが生まれ、市内外から人が集う魅力のある観光拠点「浜名湖パークビレッジ」として再整備



### ①② キャンプエリア・林間ピクニック広場

- ビジターキャンプエリア、車が入れるオートキャンプエリア、ペット同伴キャンプエリア

### ③ センターエリア・ドッグランエリア

- ランドマークとなるカフェ併設のセンターハウス
- キッチンカースペース、飲食ベンチスペース
- 複数のドッグランと温泉足湯
- 地元グルメや農産物等を販売するマルシェを開催

### ④ 駐車場エリア

- 約150台分の駐車場を整備。公園来場者の他、釣り客等も利用可能

- 人と人、人と地域とのつながりを創出する場づくり
- 浜松市と豊橋市にはない湖西市の魅力の発信
- 地域の憩いの場づくりと観光スポット化

「職住近接」の推進



## 浜名湖花博2024と舟運の実証実験

浜名湖花博2024会場と湖西市を舟で結び、湖西市と浜名湖の魅力を発信  
花博終了後も観光コンテンツとしての活用を検討するため、舟運の実証実験を実施



- ガーデンパーク会場と市内桟橋の舟運による連携
- 中根金作庭園等の整備
- 海湖館でのマルシェなど独自イベントの開催



舟運の実証実験

# 17 KOSAI Battery Park 新たな工業用地の確保

市内企業からのニーズに応えるとともに市外からの企業誘致を促進するため、工業用地の整備を推進

湖西市都市計画マスタープラン (令和6年6月改定)

## ①バッテリーパークとバッテリーロードの整備推進

- ・浜名湖西岸地区に約50haの工業用地を整備 (バッテリーパーク)
- ・トヨタ自動車が土地を購入、第3工場が建設中
- ・浜名湖西岸地区内の(都)大倉戸茶屋松線を整備 (バッテリーロード)

## ②バッテリーパーク北側地区での整備検討

- ・新幹線を跨ぐ(都)大倉戸茶屋松線と沿道の面整備を一体的に推進

## ③バッテリーロード沿線で工業用地の整備検討

- ・内山地区で整備のための調査、調整を実施中

## ④浜松湖西豊橋道路IC予定地周辺の開発可能性検討

- ・用地開発の可能性を、調査等を通じて継続的に実施中



# 18 DXの推進 ～スマートメーターの導入・検針データ等の利活用～

湖西市では、令和3年度から電力会社の通信プラットフォームを活用した自動検針システム（水道スマートメーター）を採用し、**検針業務のデジタル化や検針データ利活用として、水道管内の水の流れの可視化（管網解析）や水質の管理（残留塩素濃度の把握）に関する産学官の共同研究**、また、新たに、**時間帯別水道料金プラン（オフピーク料金制）の実証実験**などを進めています。

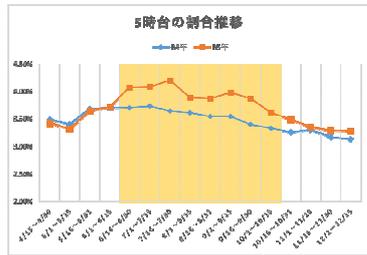
今後、水道分野だけでなく、電気・ガス・水道の検針データを中心に、様々なデータ・事業者と連携し、**地域・市民生活の課題や解決に向けたサービス・イノベーションの創設**に取り組んでいきます。

## ▶ 時間帯別の水道料金プラン（オフピーク料金制）の実証実験

### ▶ 時間帯別水道料金プラン



### ▶ 実験対象地区における「5時台」の使用割合推移



### 【午前5時台】：6割引時間帯

実証実験期間中に使用割合が昨年より増加  
→ 実証実験により、使用者の意識・行動に  
変化があった可能性がある

生活行動の変化により  
配水量の平準化に期待



## ▶ 産学官連携による

「電気・ガス・水道の検針データ等の利活用」に向けた包括連携

湖西市、国立大学法人豊橋技術科学大学、中部電力(株)サーラエナジー(株)、(株)東京設計事務所、第一環境(株)の6者で、電気・ガス・水道の検針値等のデータの利活用の検討に取り組んでいくこととする、「包括連携に関する協定書」を締結



様々なビッグデータ等と連携  
AI・IoTなどの最新技術を活用



各業界・分野からのアイデア  
専門的知見からの意見・アドバイス

- 需要予測の高度化 ⇒ AIを活用した将来需要予測
- 生活パターンの推定 ⇒ 見守り・フレイル予防
- 情報サービス ⇒ 共同の見える化・情報提供サービス

# 19 未来のこさい まちトーク ～官民共創に向けたオープンディスカッション～

官民連携のまちづくりに興味を持っている方、実際に湖西市でまちづくりを進めたいと考えている方を募集し、まちづくりに関する講演会・意見交換を実施。

**未来のこさい まちトーク**  
～官民共創に向けたオープンディスカッション～

官民連携のまちづくりに興味を持っている方、湖西市でまちづくりを進めたいと考えている方を募集します

内容：まちづくりに関する講演＆意見交換  
開催日時：9月26日(木) 18:00～ 第1部 講演会

**第1回 令和6年9月26日**  
**(株)HACK 高林 健太氏**

会費：2,000円(税込) ※第2部意見交換に係る飲食等実費分  
その他：11月に第2回、令和7年1月に第3回を予定しています

実行委員：平松 宏城 氏 (株)ファンエナジー 代表取締役 湖西市政策参事

中込 啓 氏 (株)HACK 代表取締役 高林 健太 氏 (湖西市役所 市民生活課 課長補佐)

申込・問合せ先：湖西市役所企画政策課 TEL 053-576-4521 E-mail kikaku@city.kosai.lg.jp

**未来のこさい まちトーク**  
～官民共創に向けたオープンディスカッション～

官民連携のまちづくりに興味を持っている方、湖西市でまちづくりを進めたいと考えている方を募集します

内容：まちづくりに関する講演＆意見交換  
開催日時：11月19日(火) 18:00～ 第1部 講演会

**第2回 令和6年11月19日**  
**NPO法人 NPO Birth 佐藤 留美氏**

申込方法：お電話またはメールにて  
会費：2,000円(税込) ※第2部意見交換に係る飲食等実費分  
その他：令和7年1月に第3回を予定しています

実行委員：平松 宏城 氏 (株)ファンエナジー 代表取締役 湖西市政策参事

問合せ先：NPO法人 NPO Birth 事務局 佐藤 留美 氏 (豊橋工科大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学)

申込・問合せ先：湖西市役所企画政策課 TEL 053-576-4521 E-mail kikaku@city.kosai.lg.jp